

○「地区の将来に向けた取組進む」

(京都府宮津市 世屋地区連絡会議)(令和元年度第6回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年12月26日(日) 13:00~16:00
- 場 所: 宮津市畑集会所
- 出 席 者: 溝口推進委員、吉田委員
営農者7人、事務局1人
※委員2人、他8人
- 報 告 者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、
条件不利地でも積極的な取り組みとなっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- アンケート調査について意見交換
 - ・アンケート案を農業委員会事務局から説明 (営農者用、次世代用、地権者用)
- 意見交換
 - ・中山間事業を取組中で、農地を守ることに変わりはない
 - ・ほ場整備地区(3.5ha)の換地が完了していない ・自治会も今後協議に参加したい
 - ・ほ場整備地域以外の集落周辺は中山間事業で取り組んでいるのでプランにも対象に
 - ・移住受入をしないと将来の課題が解決しないのでは ・お試し移住を検討したい
- 今後の取組: アンケート調査を1月に実施



4 活動結果

- | | | |
|-----------|---|----|
| ○ 情報・意見交換 | 3 | 時間 |
| ○ 担い手への集積 | a | 増加 |
| ○ 遊休農地面積 | a | 解消 |
| ○ 新規就農者 | 人 | 支援 |